



## 新会員卓話 河原 昌文 会員

### 年男の弁

吉山八郎 会員

私は大正14年2月生まれで、今年満96歳になりました。入会は昭和44年7月3日で、今年で入会52年になります。お話ししたいことはたくさんあるのですが、本日は私が入会した当時の私の生意気な気持ちと、ロータリーの先輩方に非常に感化を受けた、そのときの感想を述べたいと思います。

私は昭和20年に軍隊に入隊し、その後ソ連軍の捕虜となり、2年後に無事帰還できました。その後昭和23年に、商売の経験も全くない中、現在の吉山塗料店をゼロから起業しまして、その20年後、ロータリーに入会したときには北海道で約50社ある塗料店の中で5本の指に入るくらいになっておりました。今思えば、本当に恥ずかしい話ですが天狗になっており、本当に生意気な人間です。

7月にこの会に入会したとき、会員数は90名程度でした。明治生まれが半分、大正生まれが半分でした。入会しましたら私の何十倍、何百倍もの規模の会社の社長さんが、私のような若い者に対しても、本当に謙虚に、対等に話して下さいました。また、例会欠席や例会中の私語等にも非常に厳しかったことを覚えております。お陰様で私は52年間メイキャップも多かったのですが100%出席です。

この会に入り、今までの自分を深く反省させられ、品性が大事だということがよくわかり、腹の立たない人間にさせて頂きました。今回の卓話にあたり、ロータリーの記念誌を読み返しまして、亡くなられた先輩・会員、また退会された先輩・会員、また現在の会員の皆様に、大変お世話になり現在の私がある事がわかり、改めて皆様に厚く御礼申し上げます。

竹内俊朗 会員

本日は「6回目の年男の弁」ということで「健康な体に感謝」という題で話をさせて頂きます。昭和53年に木造住宅の施工会社として創業以来、一般木造住宅の新築・リフォーム・リノベーション・特建事業部・不動産・相続の窓口・保険・直営工場・アフターメンテナンスと、住宅産業サービスのワンストップ化を目指して事業展開をして参りました。30年を迎えた頃に、元請けに転換して将来の事業継承を見据えて、自社ブランド開発、八角形住宅、フィンランド住宅等他社との差別化による独自の商品力を持ち、かけがえのない財産であるマイホームを通して、お客様と「一生のお付き合いをさせて頂くこと」を理念として、ニーズに合った住空間の提供を続けてきました。今年の2月に43年目を迎えました。

今、六回目の年男を迎えるにあたり、時の流れの速さを感じると共に今日まで健康に恵まれたことを亡き両親に感謝し、毎朝仏壇に手を合わせることを日課としております。仕事のあとのお酒を楽しみ、特に人と語り合い飲むお酒が好きです。多くのビジネスパートナーや、生涯の友人など人脈に恵まれました。仲間と作った、ゴルフの異業種交流会も今年38年目を迎え、22名の会員平均年齢は74歳で、60代～80代の会員が元気に頑張っております。当時、葬儀は町内会に仕切ってもらおうというのが一般的でしたが、さすがに元旦のお通夜ということで町内会にも頼めず、12～3名の会員でお手伝いをして、葬儀万端滞りなく取り仕切ってもらったご家族から感謝されました。また、結婚式では、会で統一したブレザーとネクタイで出席したことなどが今では懐かしく思い出します。また、例会ゴルフコンペの後の懇親会の宴も同級生のように何でも語り合えることで、新しい発想と、厳しい時代を乗り切っていく勇気ももらっています。

会社を二代目に渡して6年が過ぎました。創業者会長として、今も毎日出社して、後方支援をしながら見守っております。健康と友人に感謝して、72歳の年男の弁と致します。

瀬尾昌資 会員

1月に年男の弁の依頼を頂き、仕事の都合でお断りさせて頂いたのですが、2月に再度ご依頼を頂き引き受けさせて頂きました。年男というのは、本厄の年でも有り、今年と来年、何事も無いよう気をつけて生活していきたいと思えます。

健康面では、一昨年右肩のけん盤の断裂で入院、最近では左肩痛、変形股関節との診断も有り、毎週整体、リハビリ、トレーニングに励んでおります。

会社は、ビル管理業、駐車場業、賃貸マンション業、不動産仲介、損保、生保業を行っております。昭和42年7月に創業、平成17年12月に所有ビルを全て売却、平成30年7月に所有駐車場を売却し現在に至っております。60歳になりこれから会社をどうするかを考えるようになってきました。子供も女の子二人、後継はいない状況で、これから5年10年かけていろいろと熟考していきたいと思えます。

遊びの方は、還暦にしてスキーを復活させました。今はゴルフクラブにも触らずスキーに集中しています。また、平岸にあるそば道場に通り、そば打ちを始めました。これからは、冬はスキー、夏はゴルフ、通年で蕎麦打ち。この3本柱で頑張っていきたいと思えます。ゴルフに関しては、和田さんに負けないよう頑張っていきたいと思えますので今後とも宜しくお願致します。

金井 稔 会員

札幌東RCには平成29年7月、44歳で入会させて頂きまして、入会後初めての年男で48歳になります。

昨年は誰もが予想もしない、経験もしたことのない新型コロナウイルスによる影響下での一年間を過ごしましたが、おそらく今年も同じようなスタイルが続くのではないかと問い合わせております。

そんな中、最も動きの遅い動物である牛の丑年は、先を急がず一歩一歩と、私自身のコントロールできることに焦点を合わせて、着実に物事を進めることが大切な年ともいわれている事から、蒔いた想いの種から芽を出して、その芽が少しずつ成長する時期だと思っています。すぐに結果を求めることなく、コツコツと地道に当たり前のことを当たり前に、そして誰よりも丁寧に、感謝の気持ちを忘れずに自身の更なる基礎を積み上げていきたいと思えます。

最後に、昨年末にとっても親しくさせて頂いていた会社の先輩が62歳という若さでこの世を旅立たれました。原因はくも膜下出血で、救急搬送時にコロナの影響も有り搬送先がなかなか決まらず、2時間救急車で過ごし、そのまま帰らぬ人となってしまいました。

「健康が全てではないが、健康を失うと全てを失う」今年も一年、健康に気をつけて過ごしていきたいでしょう。



吉山八郎 会員 竹内俊朗 会員 瀬尾昌資 会員 金井 稔 会員

